## 横浜市社会教育コーナー 令和4年度事業計画案

事業実施の方針 市民が社会参加しながら地域の課題をみつけ、主体的に課題を解決し、豊かな人生を送ることを目指します。社会教育施設として「学び」による地域づくり、つながりづくり、人づくりを推進します。

	事業名	目的	内容	回数	募集人数	収入	支出
	社会教育の場の運営		利用者が主体的に活動にかかわれるよう、挨拶や声かけなど職員が 利用者とのコミュニケーションを積極的に図り、風通しの良い意見の 言いやすい関係を構築する。研修室・アートルーム・スポーツ広場等 の適切な管理と充実した運営を職員全員で行う	随時			
	ホームページの管理		自主事業をはじめ市内機関・施設・団体のイベントや講座情報を Twitterにて掲載し広く周知する	随時			
	メールマガジンの発行	横浜市内を中心に各機関・施設・団体等の情報の収集・整理・発信を行い、市民や団体へ幅広く社会参加につながる情報の提供をし、社会参加のすそ野の見える化をすすめる	ホームページに掲載した情報を中心に機関・施設・団体等の各種情報 を登録者に定期的に配信提供する。月1回発行	随時			
	ブログの配信[新規]		社会教育や学習に関する身近な情報をブログで発信し、社会教育や 学習に関心をもってもらうきっかけとする	随時			
事業の目標1 社会参加	掲示板や館内掲示の充実		コーナー前の歩道に設置されている掲示板を一部開放。又、館内の 壁、配架ラックに市内機関・施設や団体のイベントや講座のポスター やチラシを配架・掲示する	随時			
主体的な参加のきっかけづくり	相談・コーディネート	専門の職員(社会教育士やコーディネーター)を配置し、市民の 社会教育や生涯学習に関する相談、生涯学習関係職員の相談 にきめ細やかに対応する	相談者の学習活動が活発になるようICTも活用しながら、助言や必要な情報を提供する。また、相談内容の記録を蓄積し内部で共有することにより相談業務を円滑に進める	随時			
	読書活動による社会参加 場づくりと交流	おはなし会ボランティア養成講座修了生や地域・学校で読み聞かせやおはなし会をしている人たちに実践の場を提供	幼児から大人を対象に「おはなし会」を実施。併せて実践者同士の交 流を行う	9	10		
	親子の広場	乳幼児をもつ親同士がともに子育てや社会的課題について学ぶと共につながり、仲間づくりや社会参加の一歩を支援	最終月曜日に実施。楽しい雰囲気の中で手遊びや歌遊びを行う。活 動団体との共催事業	5	20		
	乳幼児親子の交流の場づくり	乳幼児の親子を対象に、仲間づくりをベースに地域や社会とつながるきっかけをつくり、地域や社会に関心をもつことで、地域活動やPTA活動につなげる	乳幼児親子の交流会の実施	10	20		
	若者の社会参加【新規】 若者企画体験プロジェクト	若者(学生・企業人)が集い、自由な発想で活動できる場をつくり、プロジェクトを通して地域の異なる世代の人と関わる機会を提供し、社会参加を促す	プロジェクトメンバーで交流をしながら、テーマを設定し学び合い、まちづくりに関する講座やイベントの企画体験をする	3	5		24,000
	学校・地域コーディネーターの ネットワークづくり	学校と地域をつなぐ学校・地域コーディネーターが活動しやすい環境づくりを支援する	交流・情報交換会を実施し、課題を共有し、ネットワークづくりや専門 スキルの提供の他、伴走支援、地域施設や企業等へつなぐサポートを 行う	3	10	15,000	8,000
	図書館と市民活動・生涯学習支援 センターの連携支援		随時				
事業目標2 つながりづくり	紙芝居等を用いた交流会	横浜市内各区にある昔話やそれを元に作成した紙芝居をツー ルにした交流会や相互学習を行う機会の提供	横浜の昔話を題材した紙芝居、影絵等を持ち寄り、実演発表しあうことで、活動者が区を超え横浜の物語に触れる機会をつくる	1	20		
多様な主体との連携・協働の推進	磯子区NPO連絡会への参画	磯子区内のNPOと連携して事業を企画運営することにより、磯 子区の様々な市民活動を活発にする	磯子区NPO連絡会と連携した取組の実施。いそご区民活動支援センターの地域活動フォーラムの共催	6			
	磯子区館長連携会への参画	磯子区内の施設の連携と情報共有をすすめる	磯子区内の施設長が情報交換や連携を図り、協力していそっぴゴー ルデンウィークを開催	4			
	市内・区内の社会教育関係機関 との連携	連携協働して事業を展開していくために、社会教育コーナーの 周知とそれぞれの特性や強みの相互理解をする	社会教育につながるネットワークをつくり、情報提供や交流を進める ことで信頼関係を構築し、連携事業の実施や協働で研修に取り組む	随時			

社会		学習支援活動のための環境整備や主体的に活動する市民の育成など、学習を支援する職員としてのスキルアップをサポートする	各区支援センターや関係機関が抱える具体的な課題等について、必要に応じ、適切な解決が図られるよう支援を行う	随時			
事業目標3 人材育成 地域の学びと活動を活性化させる ―――		社会教育士の学びあうコミュニティを支えるために情報・交流 と力量形成に役立つ場を提供をする	社会教育士としてのスキルを高め、学習支援者として学び続けられ るようサポートする。共催事業	10	15		
人材の会成	土会教育士を目指す人の育成 【新規】	社会教育士を目指す人のための人材育成講座	社会教育士について理解を深め、ファシリテーション能力、プレゼン テーション能力、コーディネート能力を身に着ける講座を実施	5	20	40,000	31,000
		保育ボランティアとしての自主活動化をはかり、併せて子育て 中の親の学習支援の充実と地域の活性化を目指す	グループとして自立して活動できるよう活動の場の提供と保育活動 やグループ活動に必要な知識や技術の提供・支援をする	5	10		
困		学習障がいを抱えたり、様々な理由で学習の遅れが生じている 子どもの支援をする	社会的課題支援事業として位置づける。毎週実施し学習の継続性を 担保していく。自習支援 ぱれっとルームとの共催事業	40			
		発達が気がかりな子どもをもつ保護者の仲間づくりの場を提 供する	発達が気がかりな子どもをもつ保護者同士のピアカウンセリングの 実施。共催事業	10			
		国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化や考え方の違い を認め合い、地域社会の構成員として共に生きていくための学 びの機会を提供する	講座の実施を通じて、市民の国際理解や国際交流に関心をもつとと もに多文化共生社会への意識を喚起する	2	20	10,000	10,000
В	地域防災 防災から考える地域づくり 【新規】	地震防災・安全対策のための地域防災に関する啓発・理解促 進。他団体との連携事業の実施	災害ボランティア団体や関係機関と連携し、市民と一緒に協働で防 災について学び、地域づくりに活かしていく	3	20	20,000	25,000
広報·周知	各種事業の周知・PR	市内の各種機関や施設に依頼して広く事業の広報を行う リーフレットのリニューアル	各種事業開催時にコーナーのリーフレットを配布。磯子区役所の広報 紙への掲載。横浜市内の各種機関・施設にチラシ配架を依頼	1			85,000
		登録団体による利用者会議を実施し、意見交換の内容を管理運営に生かすことで、市民による市民のための施設を目指す	利用者会議での内容や結果を施設内やHPで公表し情報公開の徹底 を図る	1			
その他の取組み 市民		施設運営や事業内容に関して要望・意見を聞き、運営に役立て る	各区の市民活動・生涯学習支援センター職員と顔の見える関係をつくり、コミュニケーションを深めるとともに当施設へのニーズを知る	1			
		事業ごとに毎回アンケートやふりかえりを実施し、ニーズや参加 者の声などからその事業の成果を知る	事業開催時に毎回アンケートを実施。ニーズや参加者意識なども併せ、今後の事業の参考とする	随時			
	主研修の設定および外部研修		職員研修をを重ねることで、社会教育コーナーの設置目標に向かっ て専門性を高め、目標を達成する	随時			
	85,000	183,000					

## 令和4年度 「横浜市社会教育コーナー」 収支予算書及び報告書

 収入の部
 (税込、単位:円)

 当初予管額
 本正額
 予管理額
 差引

収入の部						(税込、単位:円)
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
171	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	D. 1703
指定管理料	12,942,000		12,942,000		12.942.000	横浜市より
利用料金収入	3,500,000		3,500,000		3,500,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	3,300,000		0,300,000		0,300,000	
自主事業収入	85,000		85,000		85,000	
雑入	252,000	0	252,000	0	252,000	
印刷代	200,000		200,000		200,000	
自動販売機手数料	50,000		50,000		50,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
	ļ					
その他(シャワー)	2,000		2,000		2,000	
収入合計	16,779,000	0	16,779,000	0	16,779,000	
支出の部						
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	=H
村日	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
人件費	10,774,000	0	10,774,000	0	10,774,000	
給与・賃金	9,624,000	- O	9,624,000	O		日勤・夜勤スタッフ
						ロ動・技動ペクラク
社会保険料	770,000		770,000		770,000	
通勤手当	380,000		380,000		380,000	
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,524,000	0	1,524,000	0	1,524,000	
		U		U		
旅費	100,000		100,000		100,000	
消耗品費	224,000		224,000		224,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	200,000		200,000		200,000	利用許可証49,500含
通信費	240,000		240,000		240,000	,
使用料及び賃借料	50,000	0	50,000	0		
横浜市への支払分		U		0		  自販機目的外使用
	50,000		50,000			ロボススロリフド文州
その他	<b></b>		0		0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	35,000		35,000		35,000	
施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	
サイバーリスク保険	40,000		40,000		40,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
			,		•	
振込手数料	20,000		20,000		20,000	
リース料	005 000		005.000		005 000	コピー機14,000、リソグラフ21,000、パソコ
	235,000		235,000		235,000	>200,000
ホームページ運営費	250,000		250,000		250,000	HP制作費含む
	250,000					III MILE O
地域協力費			0		0	
事業費	183,000	0	183,000	0	183,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費			0		0	
自主事業費	183,000		183,000		183,000	
管理費	3,044,000	0	3,044,000	0		
光熱水費	1,485,000	0	1,485,000	0	1,485,000	
電気料金		- U		0		
	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
ガス料金	10,000		10,000		10,000	
水道料金	175,000		175,000		175,000	
清掃費	902,000		902,000		902,000	朝清掃771,000、定期清掃131,000
修繕費	300,000		300,000		300,000	
機械警備費	160,000		160,000		160,000	
設備保全費	172,000	0	172,000	0	•	   消防設備点検(総合・機器)、防火対象物点検
空調衛生設備保守	172,000	U		U		
			0		0	
消防設備保守	82,000		82,000		82,000	
電気設備保守	40,000		40,000		40,000	自動ドア
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	50,000		50,000		50,000	建物設備点検(年3回)
共益費	25,000		25,000		25,000	
公租公課	819,000	0	819,000	0	819,000	
事業所税	<u> </u>		0		0	
消費税	819,000		819,000		819.000	簡易課税適用
印紙税	1		0		0	
	+					
その他()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分	<u> </u>		0		0	
当該施設分			0		0	
ニーズ対応費						インターネット環境整備269,000・工事126,000、
	435,000		435,000		435,000	ピアノ調律40,000
支出合計	10.770.000		16.770.000		46.770.000	
	16,779,000	0	16,779,000	0		
₩-71		0	0	0	0	
差引	0					Т
	0		1	0		
自主事業費収入	0			0		
自主事業費収入 自主事業費支出	0			0		
自主事業費収入	0					
自主事業費収入 自主事業費支出 自主事業収支	0			0		
自主事業費収入 自主事業費支出 自主事業収支 管理許可・目的外使用許可収入	0			0		
自主事業費収入 自主事業費支出 自主事業収支 管理許可・目的外使用許可収入 管理許可・目的外使用許可支出				0 0 0		
自主事業費収入 自主事業費支出 自主事業収支 管理許可・目的外使用許可収入				0		

## 令和4年度 社会教育コーナー管理業務収支予算書案

科目		内 訳	予算額				
	指定管理料	人件費・管理費等概算	12,942,000				
項	利用料金収入	施設利用料・付帯設備利用料(ピア ノ・ロッカー・その他)	3,500,000				
目	事業収入	自主事業(事業計画案参照)	85,000				
	その他の収入	コピー・印刷、自販機手数料等	252,000				
	Į	収入合計(A)	16,779,000				
	人件費	職員給与、法定福利費(社会保険料等)、通勤費	10,774,000				
	事務費	消耗品、印刷製本費、通信費、備品 購入費、保険料、リース代など	1,524,000				
項	事業費	自主事業費より、講師謝金、会場 費、その他の経費	183,000				
目	管理費	水道光熱費、清掃費、修繕費、機械 警備費、設備保全費、共益費等	3,044,000				
	ニーズ対応費	インターネット環境整備費・工事 費、ピアノ調律費	435,000				
	公租公課	簡易課税適用	819,000				
	3	16,779,000					
	収支	0					

## 令和4年度 資金計画表

(単位:千円)

	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
	指定管理料	1,084	1,078	1,078	1,078	1,078	1,078	1,078	1,078	1,078	1,078	1,078	1,078	12,942
収	利用料金収入	290	290	290	290	290	295	295	295	295	290	290	290	3,500
入	自主事業収入85	5	5	5	5	5	10	10	10	10	5	5	10	85
	その他収入	20	22	22	22	22	22	22	20	20	20	20	20	252
	各月収入合計(A)	1,399	1,395	1,395	1,395	1,395	1,405	1,405	1,403	1,403	1,393	1,393	1,398	16,779
	人件費	898	898	898	898	898	898	898	898	896	898	898	898	10,774
	事務費	137	135	135	125	125	125	125	125	125	125	118	124	1,524
支	事業費	5	5	5	19	15	22	30	20	23	15	12	12	183
出	管理費	254	254	254	254	254	254	254	254	254	254	252	252	3,044
	ニーズ対応費	40	38	38	31	35	36	38	36	30	31	44	38	435
	公租公課	65	65	65	68	68	70	60	70	75	70	69	74	819
,	各月支出合計(B)	1,399	1,395	1,395	1,395	1,395	1,405	1,405	1,403	1,403	1,393	1,393	1,398	16,779
	収支差額(A-B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	